

女子サッカーチーム アミスタFC (AmistaFC) スポンサーご提案書



(チーム概要)

■ 正式名称 苦小牧**AmistaFC** (アミスタエフシー) ガールズ (**AmistaFC**)

■ チーム住所 〒**059-1261**

苦小牧市ときわ町2丁目**8-12**

■ チームカラー ホーム 紫 アウエー ピンク

■ チーム経歴 活動

2020年12月 苦小牧市内近郊の小学生の女の子のチームを苦小牧初立ち上げ。

2022年8月 全道大会出場 ベスト**16**

2022年12月 全道少女フットサル大会に出場 予選ブロック敗退

活動目標

- チームの活動支援（募集支援、活動費支援、遠征費支援）
- コーチのスキルアップ支援（資格取得、研修費用支援）
- 子供が気軽に楽しめるサッカー他イベントを開催
- 女子サッカー普及活動
- サッカーできる環境作りの活動

全体目標

- サッカーを頑張っている子どもたちを**街ぐるみや企業で応援していく仕組みを作る。**
- 地元の皆で応援した子どものサッカーチームから将来世界で活躍するプレーヤーを輩出させる。

せっかく試合があっても一日ベンチで出場できず、帰ってから練習しようとしても公園ではボールの使用が禁止されていたり、近所からうるさいと警察に通報されることもあります。そうでなくても、子供が自由に試合に参加し思いっきり楽しめる場というのはそんなに多くありません。子供たちに思いっきり練習や試合ができる場を与えたり、スポーツに励む子供たち向けのサポートやサービスにあふれている街を増やしていきたいと考えます。

きっとそんな地域はスポーツが活発で、健全で元気な街作りができると思います。地域貢献できる企業や有志を増やして行く事で、街ぐるみで子供たちを応援する仕組みを作ります。

小学生女子サッカーの現状や問題点

- 小学生の女子サッカー選手で、よく話題にあがるのが、
 - 「男子中心のチームの激しい中でやった方が良い論」
 - 「女子チームで女の子同士でプレーした方が良い論」の対立（？）があります。
- 結論から言うと、本人が楽しめるならどちらでも良いです。
- まず試合に出れないと楽しくないと感じる子であれば、男子女子関係なく、試合に出られるレベルのチームでやりましょう。
- 性格的に男子と一緒にでも平気な女の子もいれば、女子同士でいた方が楽しい子もいます。
- ちなみに、少年団やクラブチームと女子クラブチームを掛け持ちでやっている子もいます。
- その場合、それぞれのチームコーチの理解が必要ですが、可能であれば両方に所属するという方法もありますので、絶対どちらかを選ばなければならないということはないです。

小学3年生から少年団へ入団し、小4で女子チームへ移籍した娘の場合

一例として、私の娘の場合のチーム経歴を簡単に紹介します。

小学3年生から兄と同じ少年団入り、活動していました。

たまたま、少年団の中でも、女の子同士でサッカーをやっていて、会話の中で、「**一緒にチームでやりたい！**」と言い出したので、**2020年に、AmistaFCを立ち上げ移籍しました**。少年団では、試合に全く出れない状況になるときもありました。、本人の意思で、女子チームへ移籍しました。

現在は、女の子同士楽しくサッカーをできているし、女子チームを立ち上げ本当に良かったです

前所属のチームは、全員試合には出さずに結果を求めるチームだったので、出れている時は良いですが、一旦出れなくなると、その日1秒も出場できないこともありました。

小3までは男子の中でも試合に出て、結果を残していた娘を本気でリスペクトしています。

小4になり、5人制から8人制へ移行すると、出場機会が激減し、「こんなのつまらない！」と言って、女子チームに、私も移籍したいと言ってくれた、娘の決断は正しかったです。

今のチームは、全員を試合に出す方針なのでチームの雰囲気も良く、楽しくサッカーができています。

小学生女子サッカーの特徴

- レベルの差がありすぎる & トレセンチームが普通に大会に出てくる

※ プレー人口・チームが少ないのもあり、どうしてもレベルの差がありすぎる感は否めません。

一つの大会でも0-10など、ざらにあります。

やはり同じくらいのチームとギリギリのゲームをするのが一番成長しますので、大差で負けるチームが多いというのは問題です。

- 選手が集まりづらいという理由から、トレセンチームで公式戦や大会に出てくるチーム非常に多いです。

まとめ 小学生女子サッカーのこれから

- 一言で書いてしまえば、「女子サッカーの環境は劣悪である」と感じています。
- 男子は見る目があれば、クラブチームや街クラブ（スポ小）など、選択肢があり、自分に合った環境を見つけることができます。
- コーチとして学び、良いチームづくりを目指しているチームも探せばあります。
- **女子だと選択肢が少ない上に、まだまだ良いチームは少ないです。**

応援費用と使い道

- 一企業 3万円

- 年間費用として協力していただきます。またその他費用発生時の支援のお願い。
- 随時募集活動、チーム活動運営費、イベント準備を開始し、イベントを開催します。
- 大会参加費、遠征費、チーム必要物、道具購入資金に使わせていただきます。
- その他、地域の女子サッカーを盛り上げていきます。
- イベントの開催費用やチームの活動応援費用等にも充てさせていただきます。

■ スポンサーロゴ提出販売

- ・表示場所 ジャージ ピステ 中綿ジャンパー
- ・金額 背中（腰から下）年間5万円（税別）
腕 年間3万円（税別）

※ 選手、スタッフ両方表示

表示場所 ユニフォーム 練習着
腕 年間3万円（税別）

■ ロゴ実寸

・ジャージ ピステ 中綿ジャンパー

背中（腰下）タテ5 c m ヨコ15 c m



腕 縦タテ3 c m 横8 c m



・ユニフォーム 練習着

・腕 縦タテ3 c m 横8 c m



ピステ・中綿ジャンパー・ユニフォーム



ピステ・中綿

20-01401B カスタムZ/Bピステトップ
20-01401J カスタムJrZ/Bピステトップ 【選手】



20-01502A カスタムピステパンツ
20-01502B カスタムJrピステパンツ 【選手】



20-01804F カスタムグラデ中綿トップ
20-01804N カスタムJr グラデ中綿トップ 【選手・STAFF】



20-02002A カスタム中綿パンツ
20-02002B カスタムJr 中綿パンツ 【STAFF】



18-04800



18-04900G 長袖GK



練習着・クラブジャージ上下

チームゲームシャツ（練習着）161-02000



ゲームパンツ
141-26102



ストッキング
1191-22622

モビライト

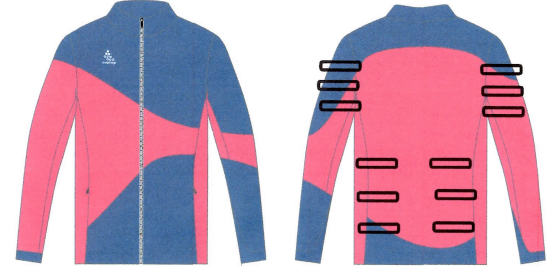
20-02871C カスタムモビトップC【STAFF】



20-03102A カスタムモビパンツ【STAFF】



20-02871E カスタムモビトップE
20-06871E カスタムJrモビトップE【選手】



20-03102A カスタムモビパンツ
20-03102B カスタムJrモビパンツ【選手】



スポンサー特典

- ユニフォーム（ホーム＆アウェー）どれか一枚提供
- 地域・企業の地域活動の積極的参加
- ホームページ企業ロゴ掲載
- ユニホーム腕・練習着又はクラブジャージにロゴ記載
(3万円支援企業)
- ユニホーム上クラブジャージ上着腰から下・ピステ背中ロゴ記載
(5万円支援企業)



女子サッカーチーム アマスタFC (AmistaFC) チーム概要



コンセプト

- ・サッカーを通じて、苫小牧市及び近隣市町の**少年少女**に、安全で明るく正しい運動の機会を与え、心と身体の健全な発達を図ります。
- また、スポーツを通じた**考える力、協力し合う力、礼儀、規則正しい生活**ができる環境作りをし健全な社会作りに寄与し、地域社会に貢献することを目的としています。
- 女子チーム**としては、その後の人生においても、サッカーを楽しむ土壌を作ります。

理念

- 子供の頃は、毎日朝から晩までサッカーボールを蹴っていた時代でした。それが、少子高齢化が進んで子供たちが少なくなって、小学校単位のチームが出来なくなって、サッカーがやりたくても出来ない、そんな時代になってしまいました。そんな中、少しでもサッカーをできる環境を作ってあげたいと考えます。**サッカー選手として育成し、サッカー以外の挨拶や規律、マナーを学びサッカーの要素もこぼさず指導してきます。**ただ、地域の子供たちにサッカーを通しいろいろな事を学んでほしいと思い地域のためにサッカー環境を整え、そういったポテンシャルも充実させたいと考えるようになりました。人が集まる雰囲気があるというのは、そのクラブの魅力だと思います。そういったチーム作りを目指します。サッカーやスポーツの素晴らしさを選手に伝え、生涯サッカーやスポーツを愛する選手の育成を図ります。そしてスポーツ文化の定着を目指し、サッカーやスポーツが社会で重要な役割を担うため、地域に根ざしたクラブを目指します。

設立理由



目的

- ・ 現在、苫小牧地区では中学生年代を中心として活動している女子チームは、**1チーム**しかありません。小学生の時は少年団に入り、男子と一緒に活動してます。しかし、小学校でも学年が上がるにつれ成長にも差が出始めるころです。また、中学生になると男子と体力や体格の差も大きくなり、**部活動やクラブチームに入って活動することをためらう女子もいるのが現状です。**苫小牧市には女子チームだけの小学生チームがありません。そこで、私が考えたのは**女子だけのチームを設立**して地域の役割を担い、女子にもサッカーを出来る環境を作ってあげ女子同士での定期的な活動や試合への出場機会を設けることができればと思い、新たに小学生、中学生年代の女子を対象としたチームを立ち上げたいと考えました。苫小牧地区や各地域の女子サッカーの普及・育成にも貢献していきたいと考えます。



セレクションを行わず、**サッカーが大好きでサッカーをやりたい中学校からやりたい**、そういった女の子を受け入れ、キッズサッカー教室や体験会を行います。現状は、小学生は男の子と一緒に、中学生は1チームのクラブチームまたは部活動や地方の女子チームしか選択肢がありません。ただサッカーをやりたい子たちは、選択肢が少ないとどこへ行けばいいのでしょうか。サッカーしたい女子はどうすればよいのでしょうか。目指すところや力に差があったとしても、分けてトレーニングを行って、レベルアップして**サッカーの楽しさ**が増したりすることもあります。それぞれが、自分の思うサッカーに夢中になれるような環境を作ります。もちろん人数が増えることで課題もさらに多くなることが予想されます。施設面もさることながら、各選手の目標をどのように受け止めるかが今後の課題となってくると思います。

目指すビジョン

サッカーは個人競技ではありません。チーム競技だからこそ学べるがあります。クラブが掲げるビジョンに沿った【人創り】【選手育成】【地域貢献】

【指導環】への活動を全てのメンバーが共に想い継続して取り組んでまいります。技術だけでなく、そういった面でも成長してほしいです。そして、サッカーには貪欲にもっと上手になりたいと思うこと、そして何よりサッカーが大好きだという気持ちを持っていることが一番大事なことです。上の年代で通用する選手の育成も考えていきたいと思ひます。そのためには積極的に、女子トレセン・試合・選抜活動に参加させ、将来は代表選手を輩出できるようなクラブを同時に目指したいと思ひています。ですが何よりサッカーが大好きだということが一番ですのでまずサッカーが大好きな環境作りを目指してまいります。



人創り

- 礼儀/挨拶

ピッチ内外にかかわらずチームメイトや関係者初めて会った人や対戦相手などに礼を尽くす意識を教えています。

- 協調性/信頼

集団行動の中で、自分とは違う言動に対し、許容/協調を考え実践できる場を与えます



選手育成

・フットサルの優位性を活用

ピッチが狭く、相手との距離が近い分、ボールタッチやコントロールが大事になるため技術がアップします。

外に比べボールに触れる機会が多いといわれプレー機会とともに（知識、判断、実行）の思考機会も多く体験できます。

・サッカー基準

日常の練習、ゲーム及び試合実戦から考える力を身につかせプレーに生かす力を身に着けていきます。

小学生、中学生を一貫教育することで基礎技術と脳を鍛えることができます。



地域貢献/指導環境

・存在意義

アミスタFCは地域のクラブです。地域に愛されるチームを目指し、地域に必要とされる活動を行うことでスポンサーや応援者が集まることができます。清掃活動等の地域活動にも積極的に参加取り組みもしてまいります。また地域の幼稚園やこども園に出向きボランティア活動とし運動教室を定期的に行うよう取り組みます。



・プレーヤーズファースト

コーチ・監督はピッチ内外の指導研修を積極的に取得し選手に対し最良最大の指導環境作りを目指します。



怪我ゼロプロジェクト

・怪我ゼロ

定期的に、フィジカルチェックを行い、怪我リスクが高い部位のトレーニングやケアを行い怪我リスクを最小限にとどめ、怪我をしにくい身体を目指します。

成長期に過度な運動による怪我ゼロにすることを目指します。

